

「市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査」結果の概要について

0 調査の概要

実施主体

国立がん研究センター がん対策研究所（都が区市町村の回答を取りまとめ）

調査内容

国立がん研究センターが示す「事業評価のためのチェックリスト(平成31年3月改定版)」の実施状況として、以下の2つを調査

※「事業評価のためのチェックリスト」は令和6年3月に改定されているが、今年度は体制整備が間に合わない可能性があるため、改定前のチェックリスト項目について調査を行う

調査1:令和6年度のがん検診実施体制

調査2:令和4年度の精度管理指標把握状況

回答方法

各設問に対し、「○」「×」「△」のいずれかを選択する。

※ △:今後実施する予定はあるが、現在はまだ時期が来ていないため実施していない場合。原則として年度末までには○・×いずれかに分類される。

例)調査1・問1-2

【問1-2】 対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか

胃がん検診 (エックス線検査)		胃がん検診 (内視鏡検査)		大腸がん検診		肺がん検診		乳がん検診		子宮頸がん検診	
集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別

貴自治体で設定する対象者全員に対し、個人毎に手紙・電話・訪問等で、検診の通知(希望調査も可)等の受診勧奨を行っている場合のみ○です。

- ・世帯宛に検診の通知や希望調査等を送付している場合でも、世帯中の対象者全員の名前が記載されていなければ×です。
- ・対象者のうち例えばクーポン事業対象者など、一部を限定して受診勧奨を行っている場合は×です。
(ただし、高齢者への検診の不利益を考慮し受診勧奨の年齢上限を設定している場合においては、厚労省の受診率算定年齢に基づき年齢上限を69歳としていれば○でかまいません。)
- ・広報、チラシ、ポスター、イベント等による周知は×です。

集計方法

- ・ 調査1・調査2をいずれも「実施」と回答した自治体が対象
- ・ 問1-2-1(未受診者への再勧奨)は集計対象外とする

1 過去3年間の全項目実施率(都全体)の推移

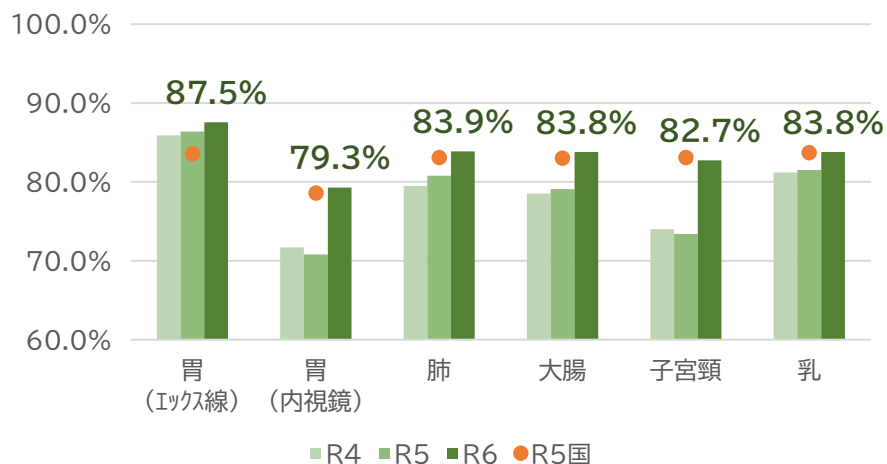
※ がん種によって項目数は異なる

胃(エックス線)	52項目
胃(内視鏡)	52項目
肺	51項目
大腸	52項目
子宮頸	55項目
乳	52項目

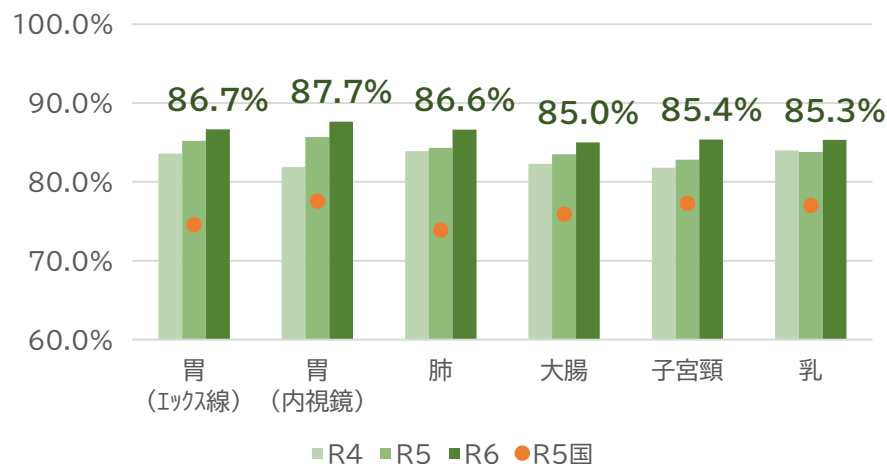
$$\text{実施率} = \frac{\text{「〇」の合計数}}{\text{集計対象の区市町村数} \times \text{項目数※}}$$

※ 今年度、区市町村担当者へ個別に回答基準を説明し修正を促した結果、主に調査2(令和4年度の精度管理指標把握状況)について実施率が大きく向上した。

集団検診



個別検診

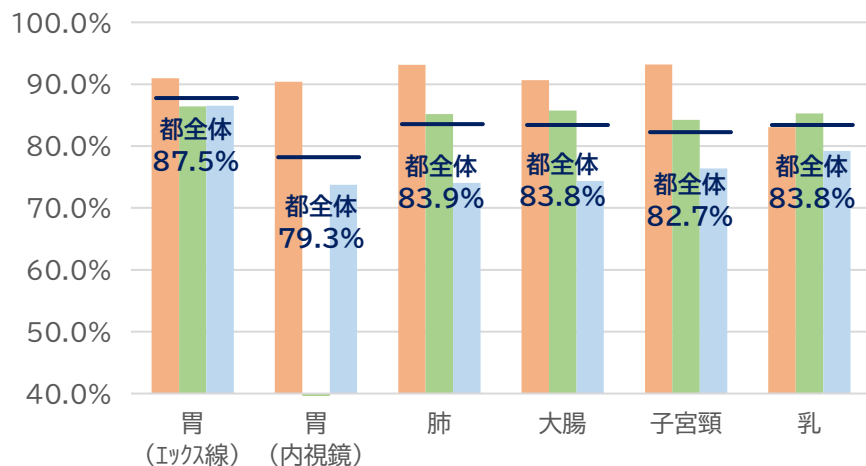


- 子宮頸を除き、全体的に全国値と比較して実施率は同水準以上である

- 全がん種で、全国値より実施率が高い

2 全項目実施率(地域別)の分布

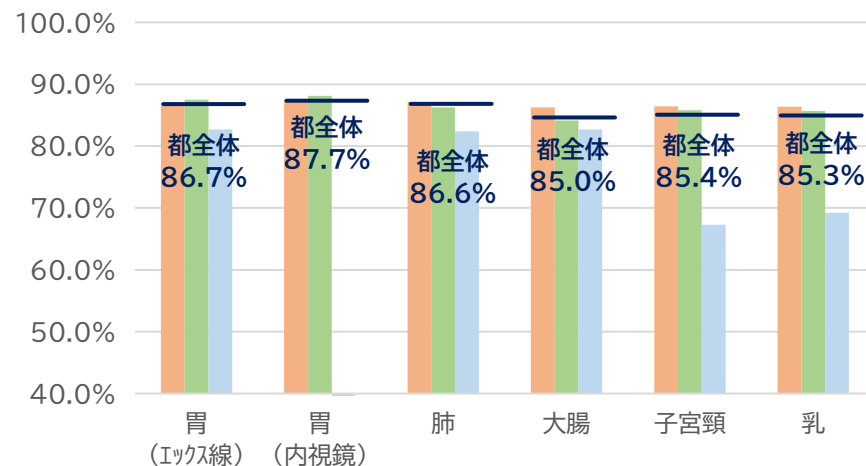
集団検診



集団検診	区部		市町村部		島しょ部	
	実施率	N	実施率	N	実施率	N
胃(イクス線)	91.0%	10	86.4%	27	86.5%	3
胃(内視鏡)	90.4%	3	該当なし		73.7%	6
肺	93.1%	6	85.2%	25	74.1%	9
大腸	90.7%	7	85.7%	19	74.4%	9
子宮頸	93.2%	4	84.2%	6	76.4%	8
乳	83.0%	11	85.3%	21	79.2%	5

- いずれのがん種も、区部・市町村部は実施率が80%を超えている
- 乳がんを除き、区部の実施率は90%を超えている

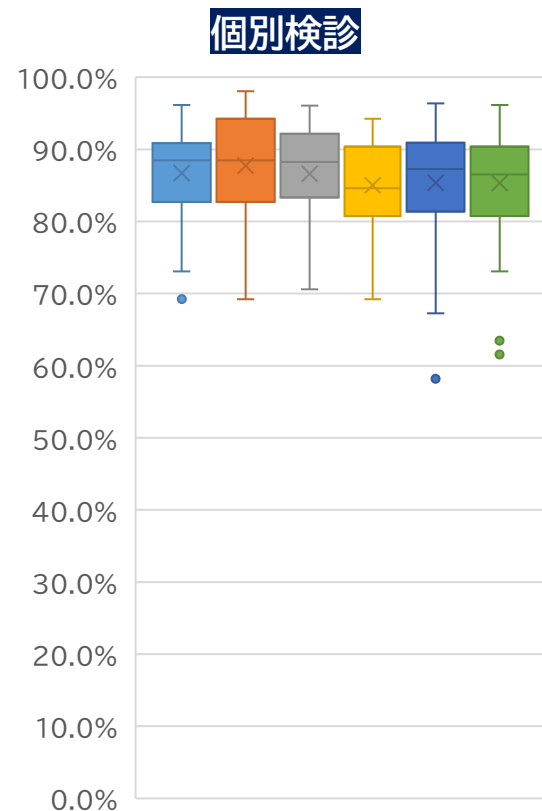
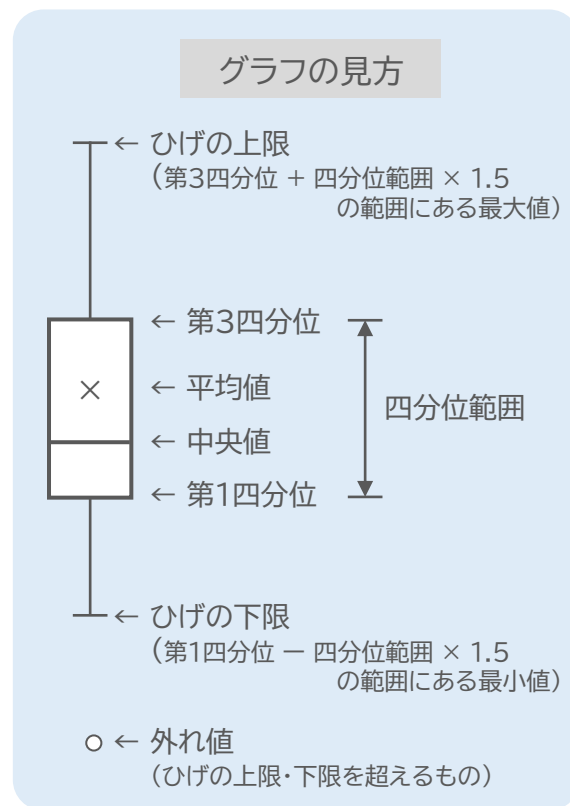
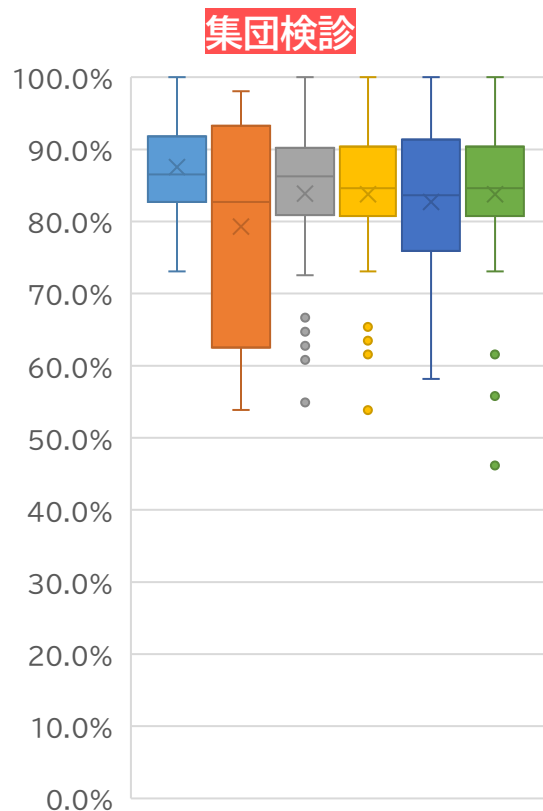
個別検診



個別検診	区部		市町村部		島しょ部	
	実施率	N	実施率	N	実施率	N
胃(イクス線)	86.5%	17	87.5%	8	82.7%	1
胃(内視鏡)	87.4%	22	88.1%	11	該当なし	
肺	87.1%	17	86.3%	11	82.4%	1
大腸	86.3%	21	84.1%	28	82.7%	1
子宮頸	86.4%	23	85.8%	29	67.3%	2
乳	86.4%	22	85.7%	25	69.2%	2

- いずれのがん種も、区部・市町村部は実施率が80%を超えている

3 全項目実施率(区市町村別)の分布



胃 (Iックス線)	胃 (内視鏡)	肺	大腸	子宮頸	乳		胃 (Iックス線)	胃 (内視鏡)	肺	大腸	子宮頸	乳
40	9	40	35	18	37	標本数	26	33	29	50	54	49

- 胃(Iックス線・内視鏡)、子宮頸はバラつきが小さく外れ値がない。
- 肺、大腸、乳はバラつきが大きく、集団全体から離れた自治体が複数存在する。

- 全体的に大きな外れ値はない。
- 大腸を除き、中央値は87～88%程度に集まっている。

4 項目別実施率(都全体)

- チェックリストの各設問を5項目に分類

※令和2年度第2回がん部会の承認を経て、令和2年度精度管理評価事業より導入

一次検診の精度管理(全14問)

検診対象者と受診者の情報管理	1-1/1-3/2-1/2-2/7-1/ 7-1-1/7-1-2/7-1-3
検診の受診勧奨	1-2/3-1
要精検率の分析	9-1/9-1-1/9-1-2/9-1-3

検診機関の質の担保(全7問)

適切な仕様書に基づく委託検診機関の選定	6-1/6-1-1
検診結果(精検結果)に基づくフィードバック	6-1-2/6-2/6-2-1/ 6-2-2/6-2-3

精検受診把握・受診勧奨(全10問)

精検受診の有無の把握	4-3/4-5/10-1/10-1-4
精検未受診者に対する受診勧奨	3-2/3-2-1/4-6
精検受診率の分析	10-1-1/10-1-2/10-1-3

精検結果分析(全20問)

精検結果の分析	11-1-1/11-1-2/11-1-3/ 11-1-4/13-1-1/13-1-2/ 13-1-3/13-1-4/14-1 15-1-1/15-1-2/15-1-3/ 15-2-1/15-2-2/15-2-3/ 12-1-1/12-1-2/12-1-3/ 12-1-4/5-1
---------	---

精検結果把握(全12問)

精検結果の把握	4-1/4-2/4-4/ 11-1/13-1/15-1/15-2 12-1/5-2/5-3/5-4/5-5
---------	---

▶ 各設問内容については別紙4-1-1を参照

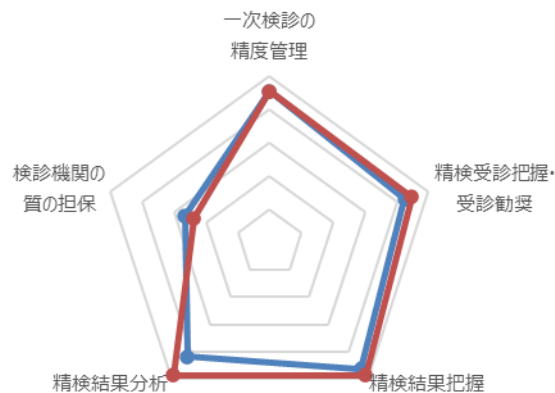
- 項目ごとに 実施率(=○の数/設問数) を算出し、レーダーチャートに反映

集団検診

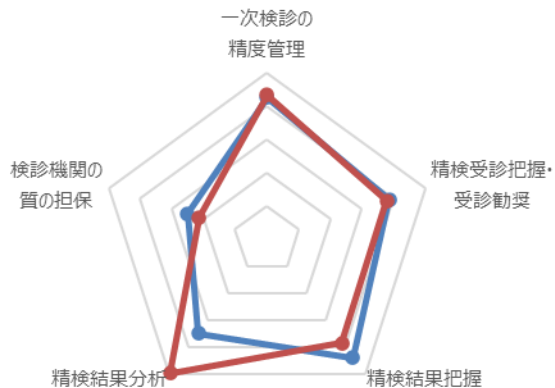
● 都全体

● 全国値

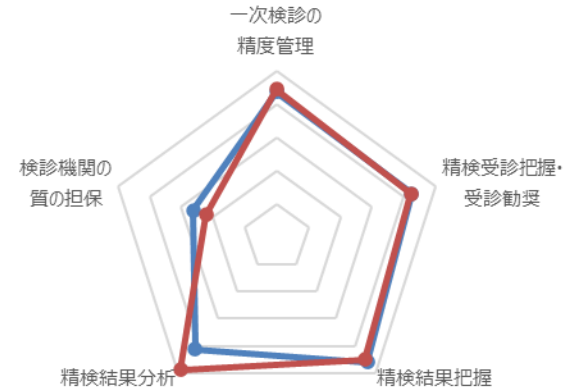
胃(エックス線)



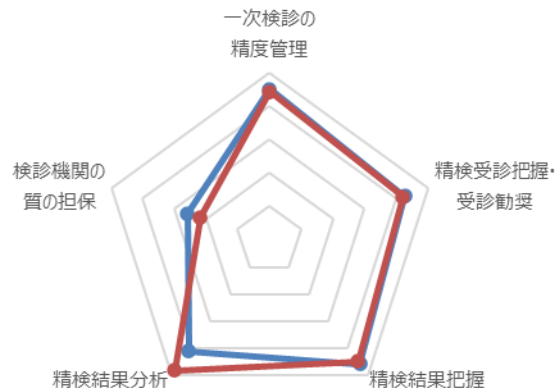
胃(内視鏡)



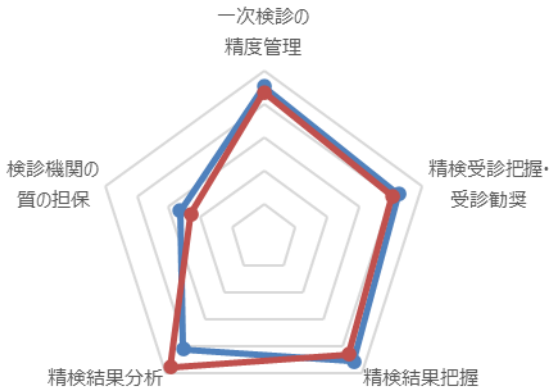
肺



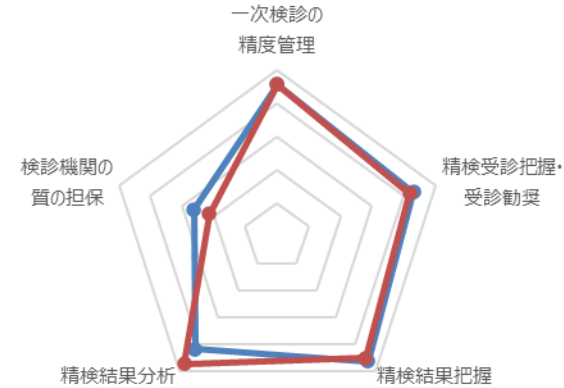
大腸



子宮頸



乳

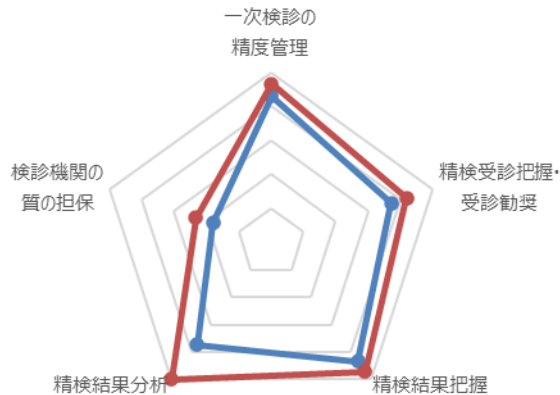


個別検診

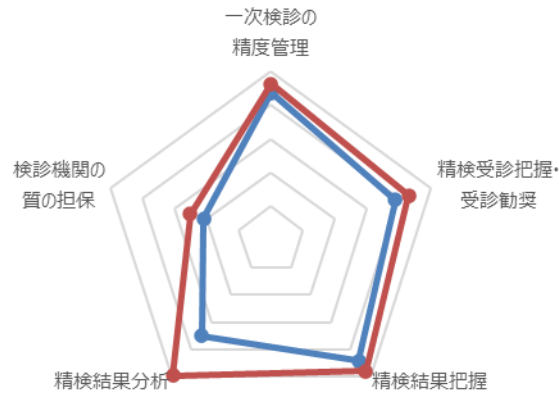
● 都全体

● 全国値

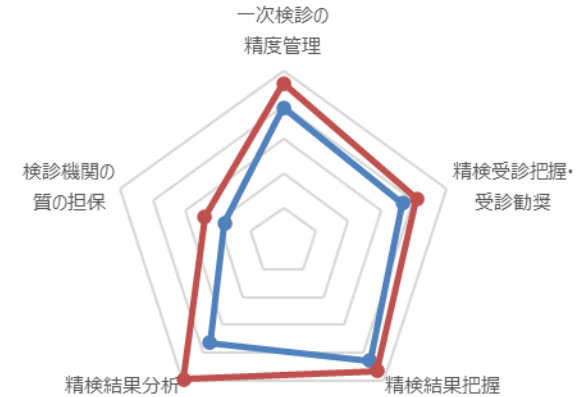
胃(エックス線)



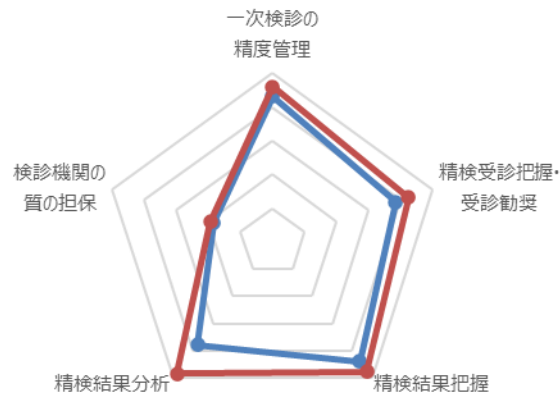
胃(内視鏡)



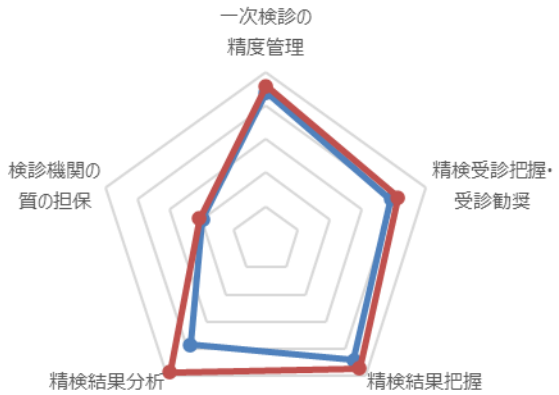
肺



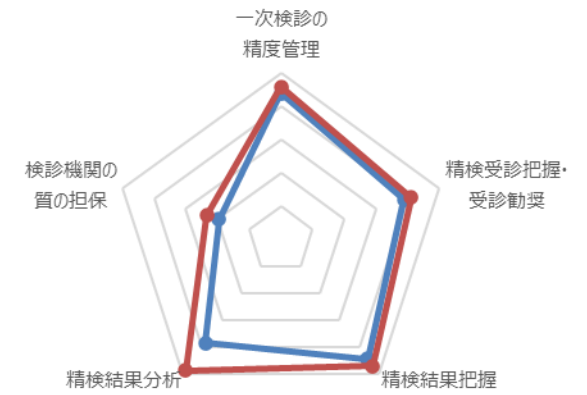
大腸



子宮頸



乳



- 個別検診においては、概ね全国値よりも面積が大きい。
- 集団検診・個別検診のいずれにおいても、「精検結果分析」の項目は全国値よりも良好。
- 全国・都のいずれにおいても、「検診機関の質の担保」の項目は実施率が悪い。

5 項目別実施率(地域別)

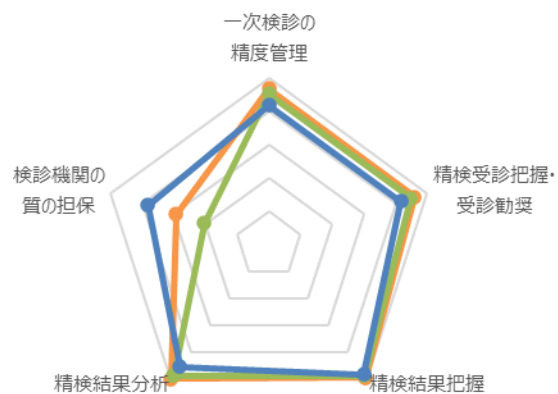
集団検診

区部

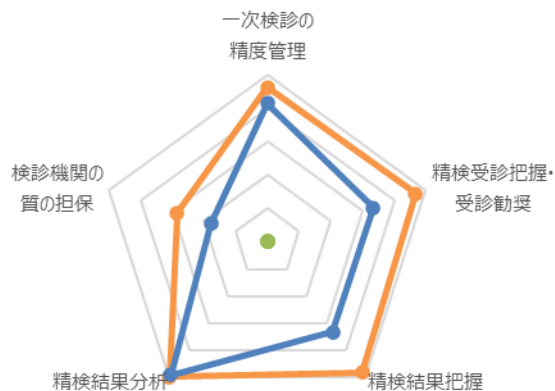
市町村部

島しょ部

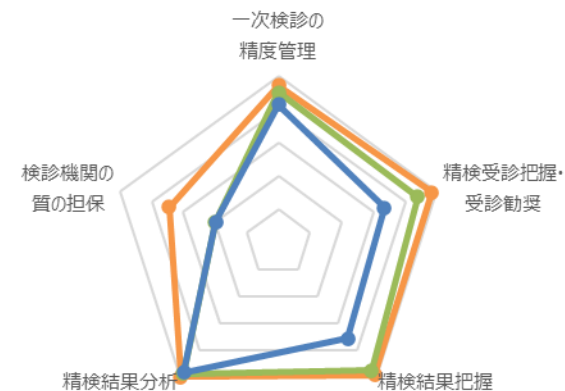
胃(エックス線)



胃(内視鏡)

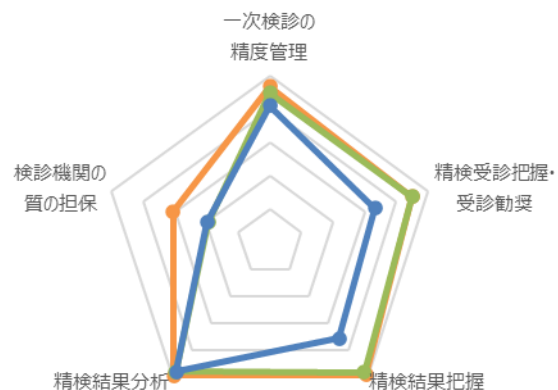


肺

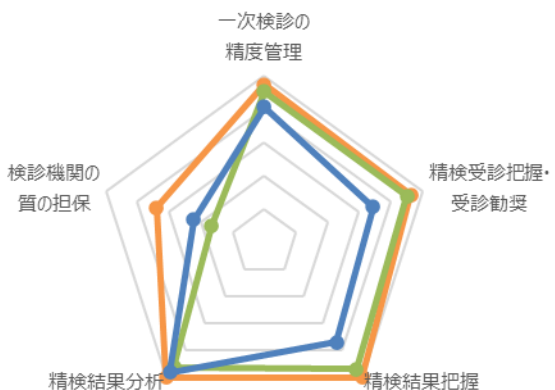


※市町村部は該当なし

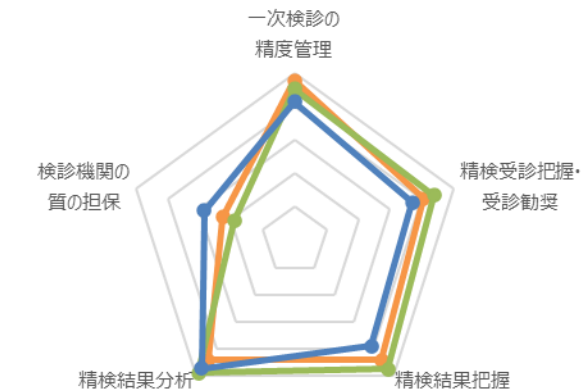
大腸



子宮頸



乳



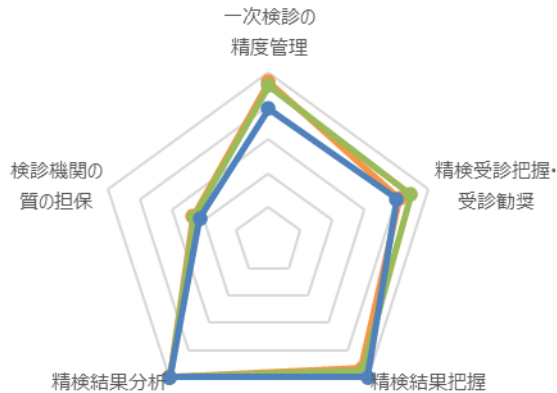
個別検診

区部

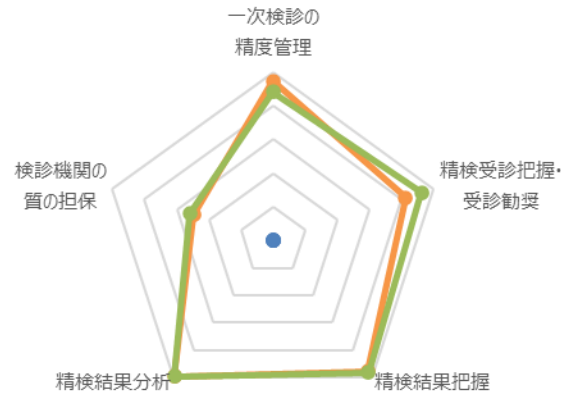
市町村部

島しょ部

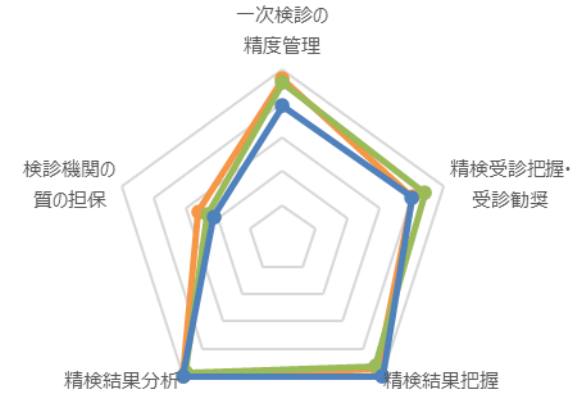
胃(エックス線)



胃(内視鏡)

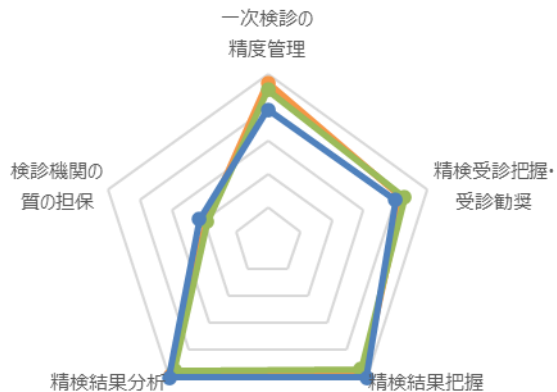


肺

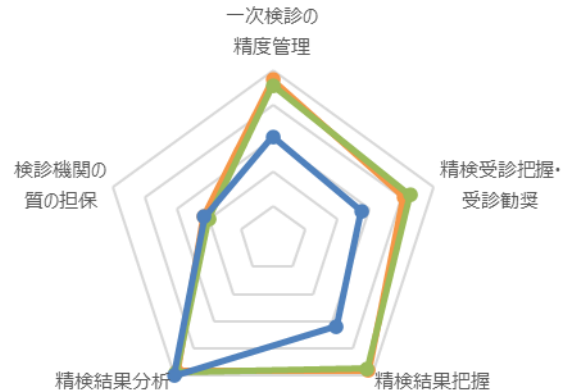


※島しょ部は該当なし

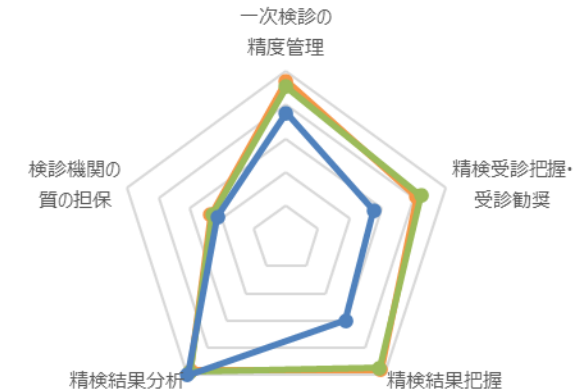
大腸



子宮頸



乳



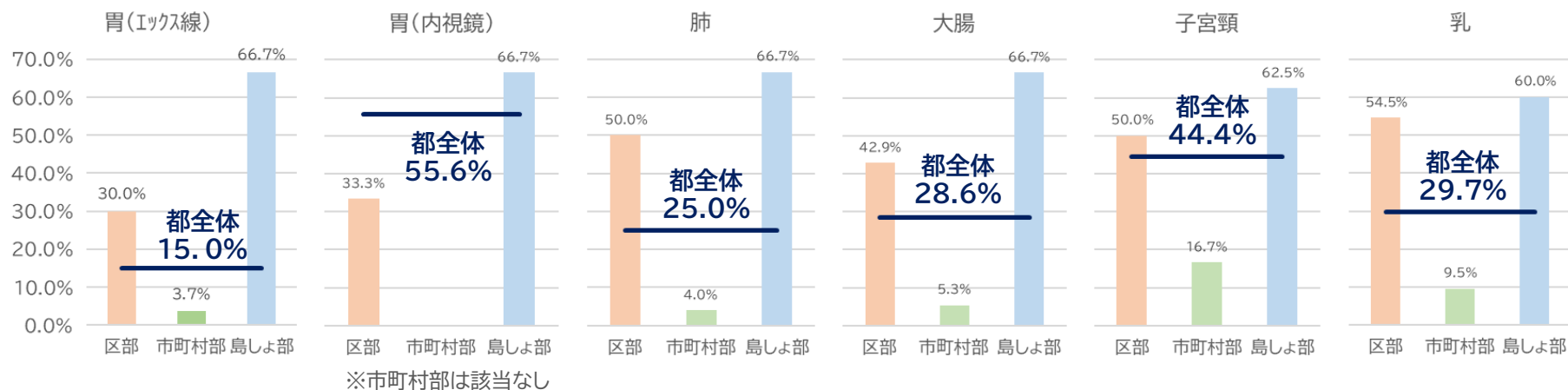
- 集団検診においては、実施自治体数の少ない胃(内視鏡)を除き、概ね全項目で市町村部よりも区部の値が高く、個別検診においては、概ね区部と市町村部に大きな差はない
- 集団検診においては、「検診機関の質の担保」の項目で、区部と市町村部に大きな差がある

5 設問別実施率

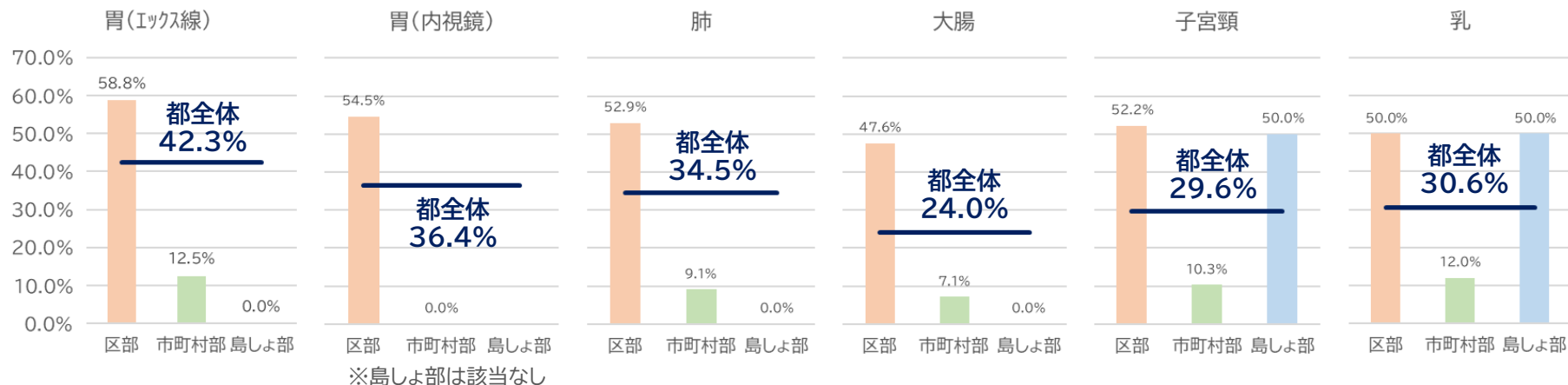
▶ 全設問の地域別実施率については、別紙4-1-2を参照

問1-2 対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか

集団検診



個別検診

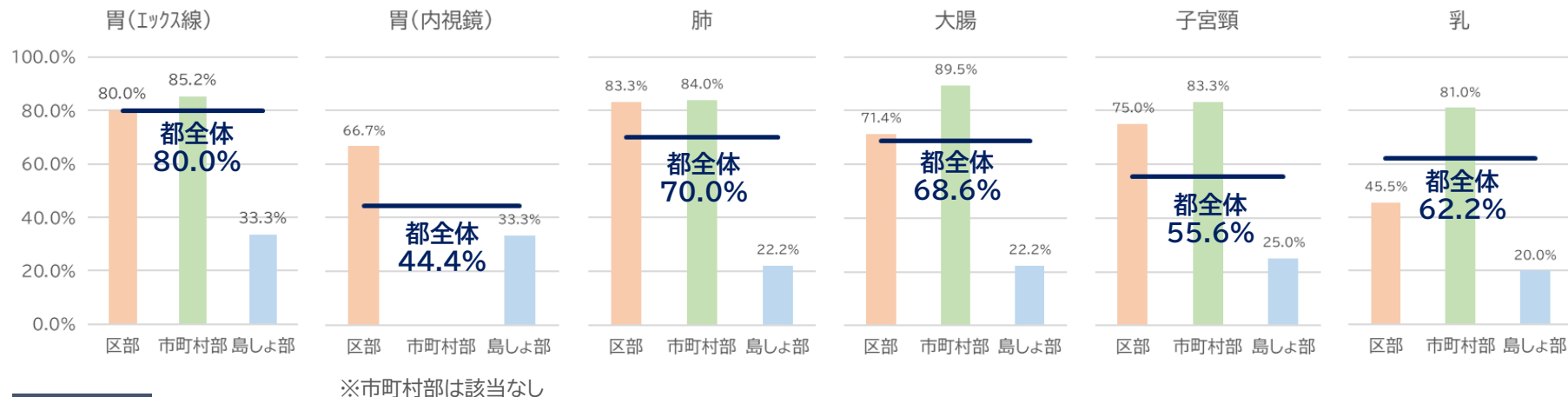


- いずれのがん種も、区部・島しょ部に比べて市町村部の実施率が低い

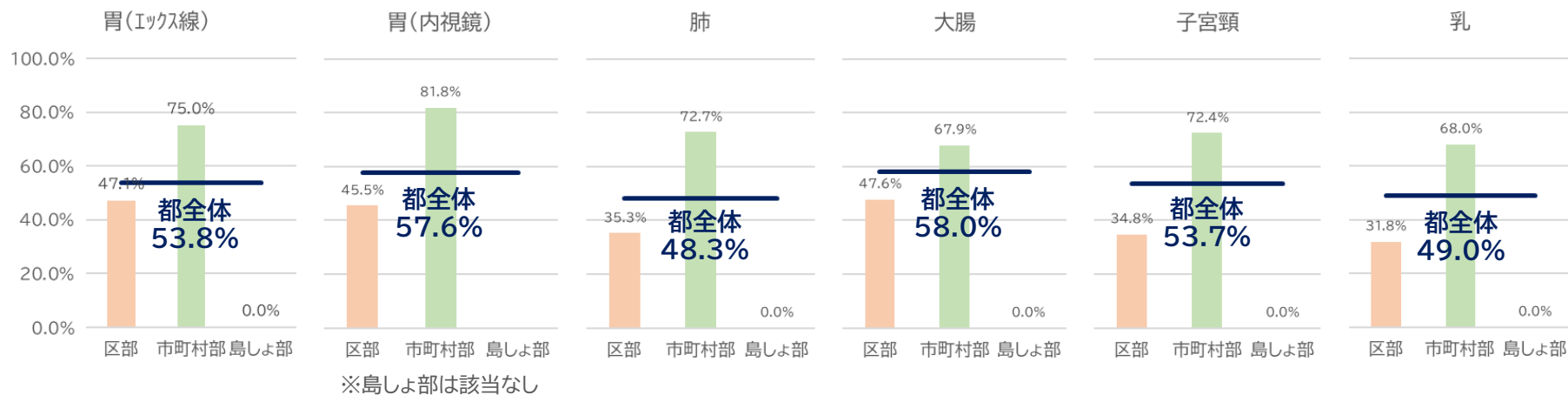
問3-2

要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名(医療機関名)の一覧を提示しましたか

集団検診



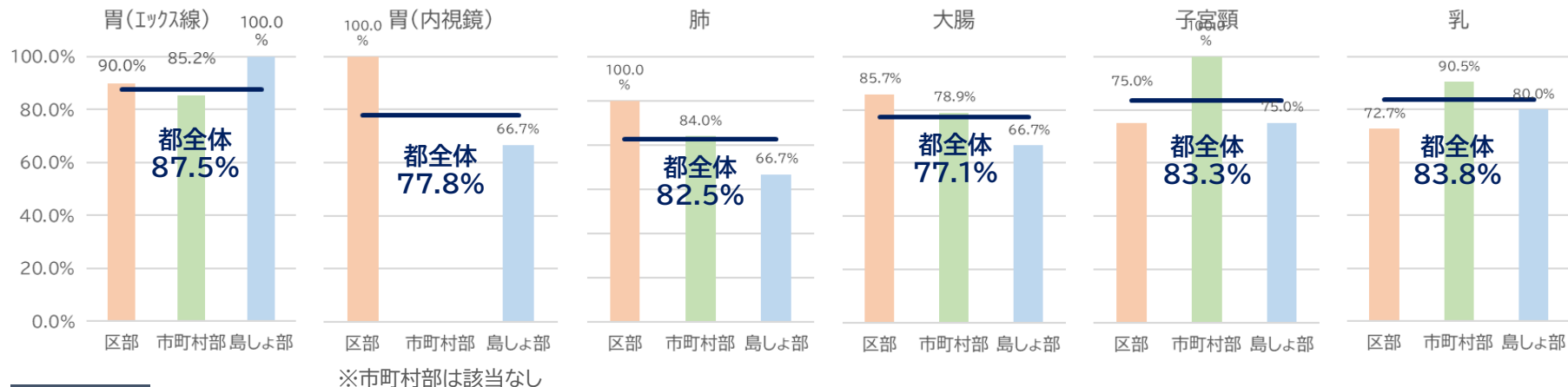
個別検診



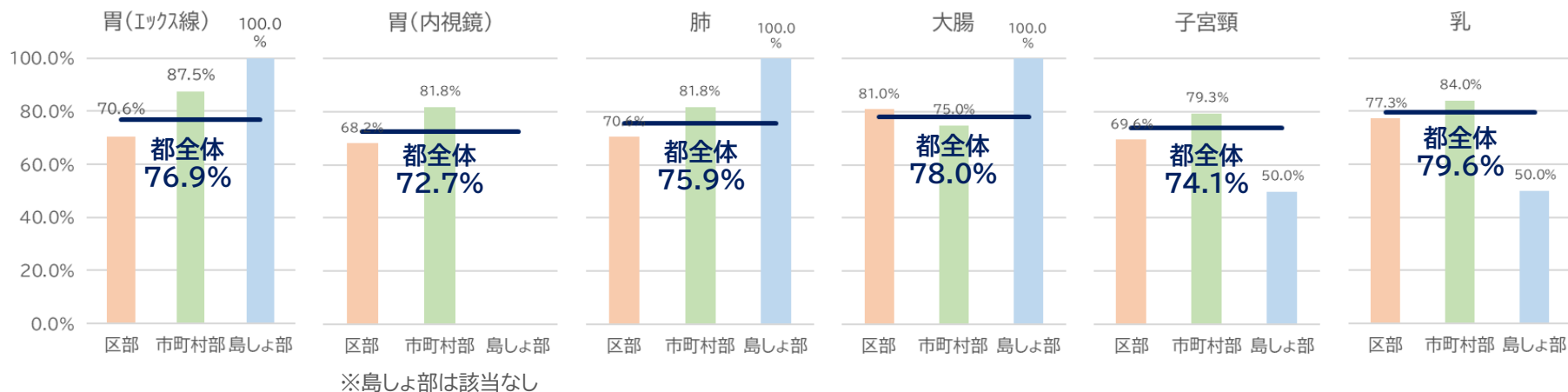
- いずれのがん種も、区部・島しょ部に比べて市町村部の実施率が高い

問4-6 精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を行いましたか

集団検診



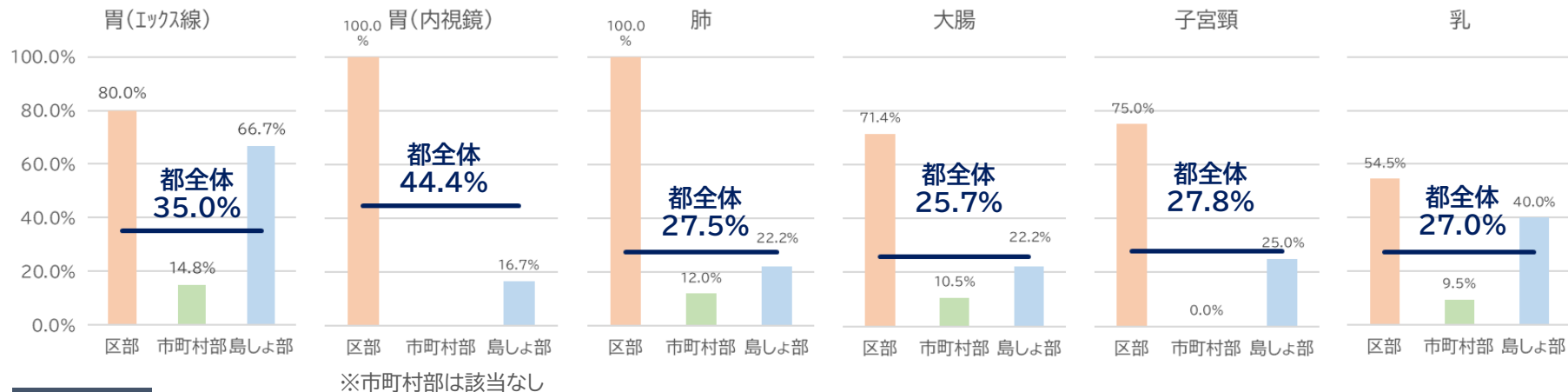
個別検診



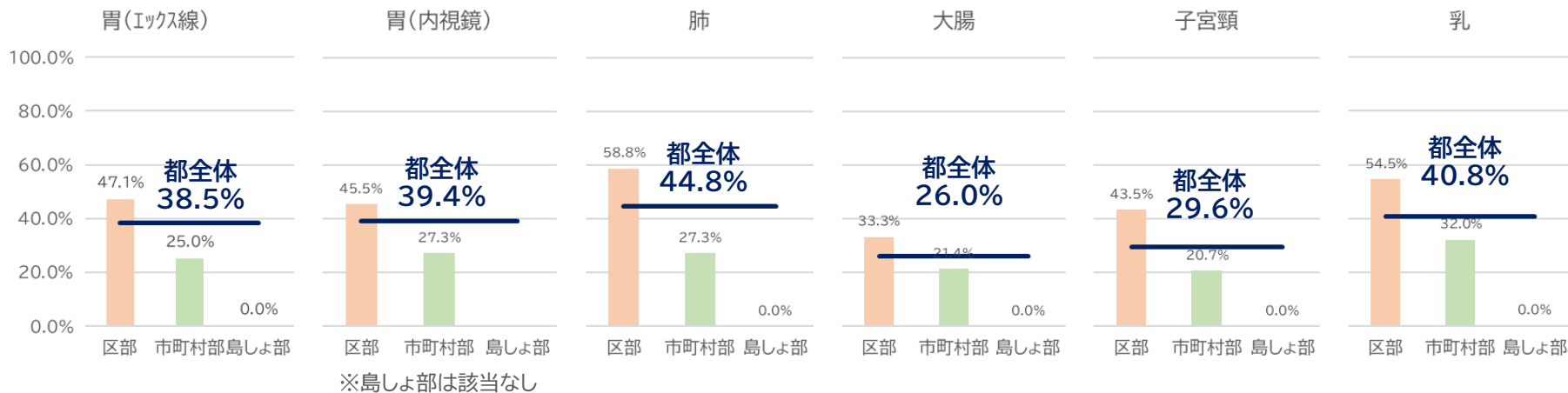
- いずれの地域も実施率が高く、都全体の実施率に寄与している

問6-2 検診機関(医療機関)に精度管理評価を個別にフィードバックしましたか

集団検診



個別検診



- いずれのがん種も、区部に比べて市町村部・島しょ部の実施率が低い